

永年にわたるミャンマーへの IT 人材育成支援等により、ミャンマーコンピュータ協会(MCF)やミャンマー IT 系大学から多大な信頼を得ている CICC は、ミャンマートップレベルの IT 系大学からの要請に基づき、日系企業へのインターンシップ支援を 2018 年度から新たに実施しております。

本 2020 年度はコロナ禍での現地外出及び渡航自粛の中、オンラインによるインターンシップ支援を行い成果を挙げました。なお、本事業は、インターン採用数に応じた経費(5 万円/人)を頂いております。

ミャンマーとの IT 分野での協力を資する本事業の趣旨に賛同し、2021 年度も本インターン生の受け入れを円滑な採用プロセスの一環として検討して頂ける企業の皆様からの御連絡をお待ちしております。

【来年度(2020-2021 年度)インターンシップ支援計画概要】

1. 大学別インターン生と派遣期間等 (予定) :

大学名	略称	対象学年	対象人数	派遣期間	備考
ヤンゴン情報技術大学	UIT	5 年生	50	約 4 ヶ月間 (2021 年 5 月から 8 月末)	基本情報技術者試験(FE)以上の合格者のみ海外インターンを許可
ヤンゴンコンピュータ大学	UCSY		400	約 3 ヶ月間 (2021 年 5 月から 7 月末)	
マンダレーコンピュータ大学	UCSM		250		
ミャンマー情報技術大学	MIIT		120	約 2.0~2.5 ヶ月間 (Capstone プロジェクト。下記期間から選択可) ・2021 年 6 月から 8 月中旬	但し、4 年次にも約 1.5 ヶ月間の企業実習可(2021 年 10 月下旬から 11 月末)
ヤンゴン工科大学(IT 系学部)	YTU	6 年生	25	約 2.0 ヶ月間 ・2020 年 12 月から 2021 年 2 月末の間	他の学部生の派遣も可
工科大学ヤタナボンサイバーシティ(IT 系学部)	UT-YCC		140	約 1.5 ヶ月間 (2021 年 4 月中旬から 5 月末)	但し、UIT と同じ期間での派遣実績あり。他の学部生の派遣も可

2. 受け入れ企業： CICC 賛助会員企業等

3. マッチング： 企業の受け入れ条件を踏まえ、大学事務局で候補者を募集。企業にて履歴書等での書類選考後、現地での対面またはオンライン式面接を行う。(インターン開始前 3~4 ヶ月前に実施)

4. インターンシップの形態別の概要と特徴

形態	概要	企業側負担(対学生)
リモートインターン (含むオンラインインターン) ：現地で実施	・インターンの初期、及び終期にのみ本邦で研修。 (2020 年度は新型コロナによる渡航自粛により本邦での研修は未実施) ・その間、CICC の現地パートナー企業 の施設または自宅にてインターネット経由でのリモート研修。	・生活費(交通費、食費等、最低月 15 万 MMK(US\$107 程度))を希望
オンサイトインターン ：日本他ミャンマー以外で実施	・インターンの全期間を企業の現場で研修。	・渡航費(旅行保険付き) ・VISA 申請手数料(大使館より請求時) ・滞在費/通勤費実費 ・生活費(交通費、食費等、額は別途、個別に設定可)(但し、月 4-5 万円目安)

5. CICC 支援内容：準備作業、日本語研修、渡航準備、研修支援等

*学生に対するインターンシップはあくまでも教育の一環であり、受入先での雇用を約束するものではありません。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般財団法人 国際情報化協力センター (CICC) 協力事業部：森田

TEL : 03-5807-5041 E-mail: morita-hirokazu@net.cicc.or.jp URL : <http://www.cicc.or.jp>